

ほくじょう なかま  
牧場の 仲間たちの 暮らし

あか さま  
赤ちゃんの イエス様の  
じょう いわ  
たん生を 祝う



ともたち かんが  
ぼくは 友達みんなと 考えていた。

いちねん うち とくべつ  
1年の 内で 特別な イベントについてね。

あい かんさま こ じょう いわ  
愛する 神様の ひとり子の たん生をお祝いする、

クリスマスの ことだ。

たち とも にんげん きみたち  
ぼく達の 友である 人間の 君達にも おすすめしたい。

はなし いちぶ しじゅう し  
クリスマスの お話の 一部始終を 知れば、

せかい よ  
世界を より良く することが できるんだ。





ぼく達、森や空や海や陸の動物を  
天国の神様が造って下さった時、

ぼく達を管理し世話してくれるだれかが必要だった。  
それで、人間を造って下さったんだよ。

神様は人に知識を与え、  
観察力を与えて下さった。

それによって、神様の愛をもって  
この世界を管理できるようにね。

だから、親愛なる人間の君達には  
ぼく達を世話するという仕事がある。

神様は、君達を通して働くとおはたらいた。

そして、「神と共に歩みなさい。」と求めておられるんだ。





だけど、人間は神様がいらないと思うほど  
自分達じぶんたちが賢かしこいと感じかんるようになってしまったんだね。  
それで、創造主そうぞうぬしが許容きょようできないようなことも  
自分勝手じぶんかってにやっつてしまった。

人間にんげんがやりたい放題ほうだいにしたために  
世界せかいは崩壊ほうかいし始はじめた。  
被造物ひぞうぶつはそのために苦くるしんだ。  
窮地きゅうちに追おいやられてしまったんだ。



だから、私達わたしたちを造つくって下くださつた方かたは  
今いまこそこの世よに介かい入にゅうしなければと決けつ心しんされた。  
それで、人類じんるいの一員いちいんとなられたのね。



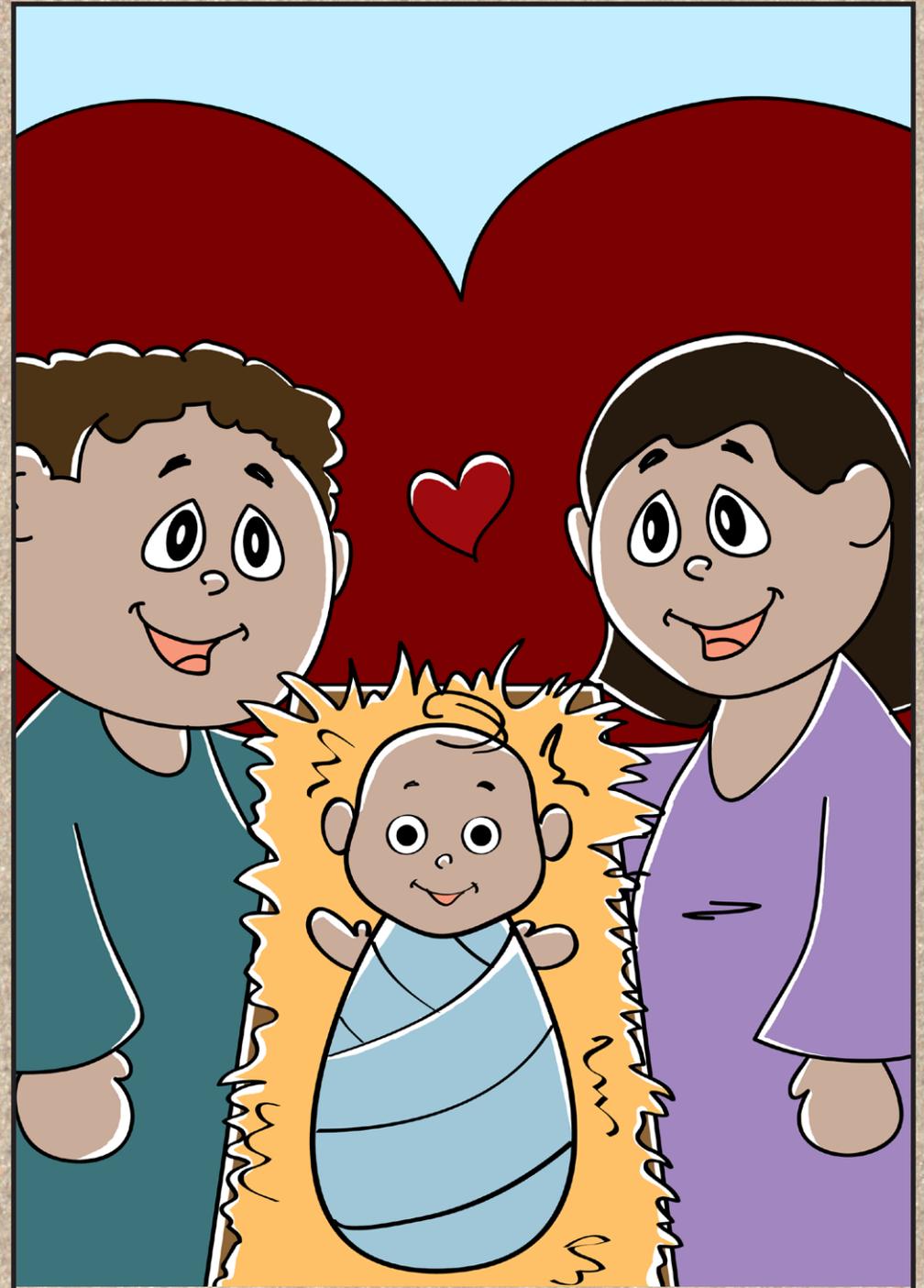


ちち かんさま みち ぞな  
父なる 神様は そのための 道を 備えられた。  
じしん こ にんげん すがた  
ご自身の 子 イエスに 人間の 姿を まとわせ、  
この世に 送り込むための  
おとめ み くだ  
乙女を 見つけて下さったのよ。

かんさま せいれい  
そして、神様の 聖霊によって、  
あか さま  
赤ちゃんの イエス様が もたらされた。

おつと  
マリヤと 夫の ヨセフは、  
こころ あい  
心からの 愛を こめて、その 赤ちゃんを 育てた。

かんさま ひと う  
神様が 人として 生まれ、  
わたしたち せかい こ  
私達の 世界に やって来られた。  
いま かんさま とも  
だから、今や 神様が 共に おられ、  
にんげん りかい くだ わ  
人間を 理解して下さると 分かる。





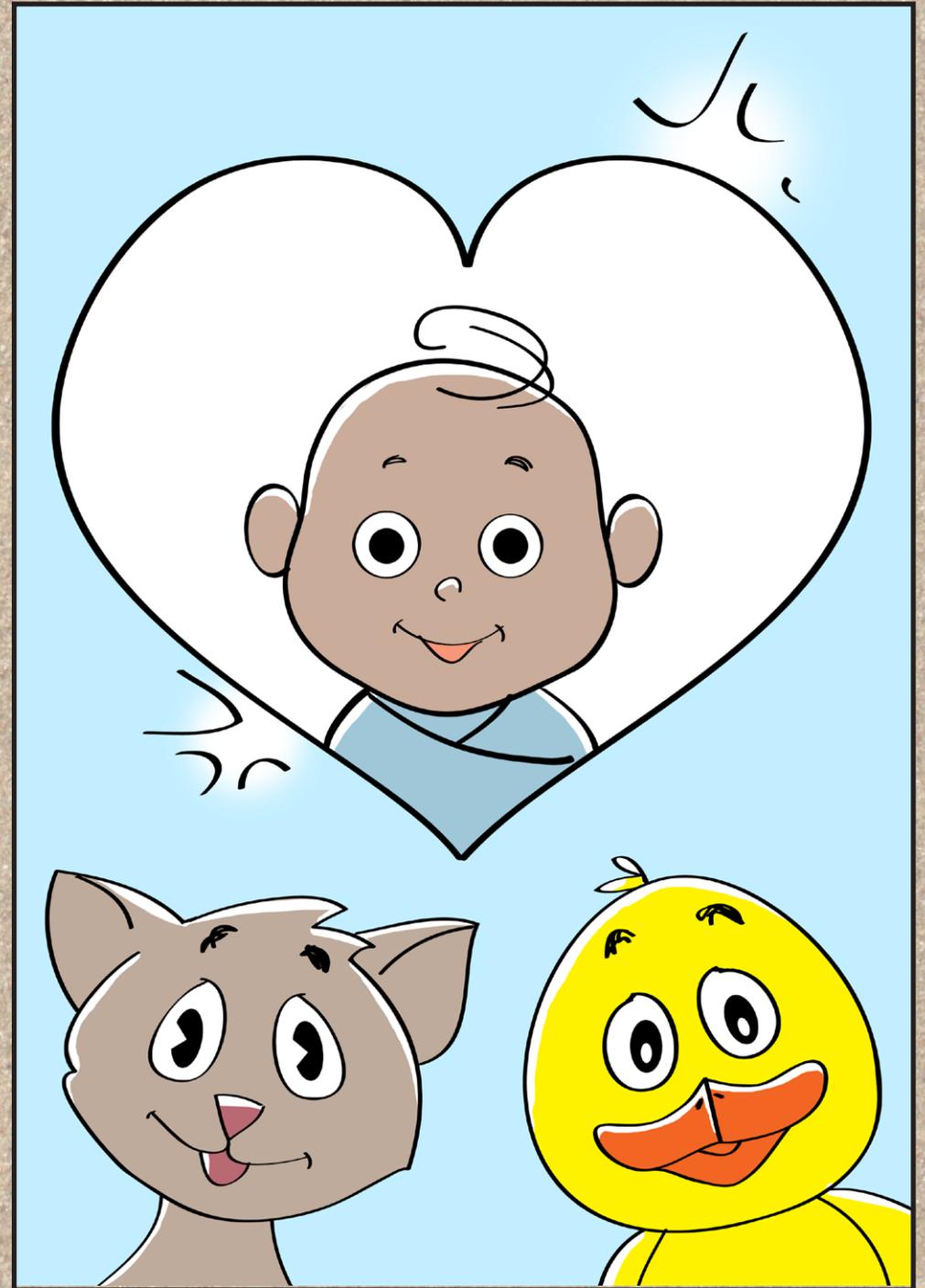
かみさま ちち こ せいれい  
 神様は、父と子と聖霊によって  
 さん み いったい  
 三位一体となった。

そして、すぐそばで、あなた達が 被造物を 世話するのを  
 よろこ ます くた  
 喜んで助けて下さる。



さて、クリスマス*を* 祝うのはなぜがしら？  
 むかし う  
 はるか昔に生まれた  
 よわ あか  
 が弱いちっちゃな赤ちゃんと、  
 かんけい  
 どういう関係があるのがしら？

それは、かみさま ひと  
 神様が人となられて、  
 あか さま  
 赤ちゃんのイエス様になったから。  
 かみさま けいかく いちぶ わたしたち  
 神様は、ご計画の一部である私達を  
 じぶんたち かんり い  
 自分達だけで管理しなさいとは言われない。





かみさま じんるい しごと が  
神様は 人類の 仕事を 代わりに することはなく

じゃますることもしれない。

たち とお はたら ねが  
あなた達を 通して 働くことを 願っている。

ところ わたしたち せわ  
心から 私達の 世話を することを。

ほか  
だけど、他にも みんなに 知ってほしい ことは、

かみさま ぜんろう  
神様が 全能であるということだけではなく、

かみさま よわ こども ひと  
神様が 弱い 子供や 人としても

こじんてき りがい くだ  
個人的に みんなを 理解して 下さるってこと。



というわけで、愛する 人間の みなさん、

ほく達は、神様の 子が 赤ちゃんとして

この世に 送られたことを 知って

よろこ 喜んで いるんだ。





ちじょう たち  
地上のほく達はだれも、  
かみさま せわ みす  
神様の世話なしに見捨てられることはない。  
かみさま たち  
神様はほく達のすぐそばにおられる。  
き きみたち とお はたら くだ  
その気さえあれば、君達を通して働いて下さる。

ちち こ せいらい  
父と子と聖霊は、  
かみ ひそつ たち せわ  
神の被造物であるほく達を世話するために  
ひつよう あた くだ  
必要なすべてを与えて下さる。  
さま め む わ  
イエス様に目を向ければ、分かるよ。

しごと おお す おも  
この仕事が大き過ぎるように思えても、  
きみたち ひとり  
君達は一人じゃない。  
きみたち せかい よ  
君達は、この世界をより良くすることができる。  
きみたち かみさま いたい けいかく いちぶ  
それは、君達が神様の偉大なる計画の一部だからだよ。





だから、<sup>いまわたしたち</sup>今私達と<sup>いっしょに</sup>いっしょに祝いましょう。  
<sup>かみさま</sup>神様の<sup>こ</sup>子である<sup>ちい</sup>小さな<sup>あか</sup>赤ちゃんの<sup>じょう</sup>たん生を。  
<sup>たち</sup>あなたが<sup>たす</sup>助けを<sup>もと</sup>求める<sup>とき</sup>時にすぐそばに<sup>いれる</sup>いれるように  
<sup>かれ</sup>彼は<sup>にんげん</sup>人間として<sup>ちじょう</sup>地上に<sup>う</sup>生まれてきたの。

<sup>ちい</sup>この<sup>あか</sup>小さな<sup>うるわしい</sup>うるわしい<sup>あか</sup>赤ちゃんを、  
<sup>ちじょう</sup>地上の<sup>みんな</sup>みんなが<sup>し</sup>知ることが<sup>できます</sup>できますように。  
<sup>ちじょう</sup>地上に<sup>へいわ</sup>平和が<sup>み</sup>満ちるようにと、  
<sup>かみさま</sup>神様の<sup>ひとり</sup>ひとり子は<sup>あた</sup>与えられたのです！

文：クリスティ・S・リンチ 絵とデザイン：ロイ・エバンス  
出版：マイ・ワンダー・スタジオ Copyright © 2020年、ファミリーインターナショナル  
"The Life of Friends: Celebrate Baby Jesus"--Japanese  
関連の読み物はこちら ⇒ クリスマス、イエス様、牧場の仲間たちのくらし

